

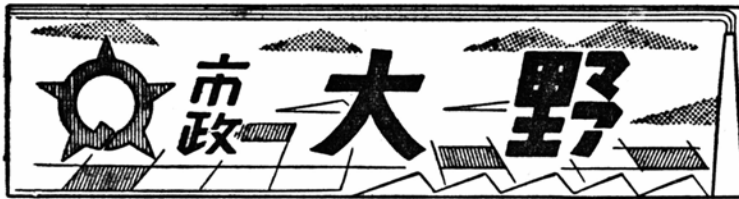
発 行

福井県大野市役所
(総務課広報係)

電話(代)6-3600

夜 間 6-3601

印刷松浦印刷所



11月の人口の動き

出生	男 23	女 23	計 46
死亡	10	8	18
転入	50	37	87
転出	57	57	114
世帯数	9,927		
人 口	44,379		
男	21,328	女	23,051

総合開拓パイロット事業として進められている大野塚原土地改良事業は順調に進み75%が完了しました。

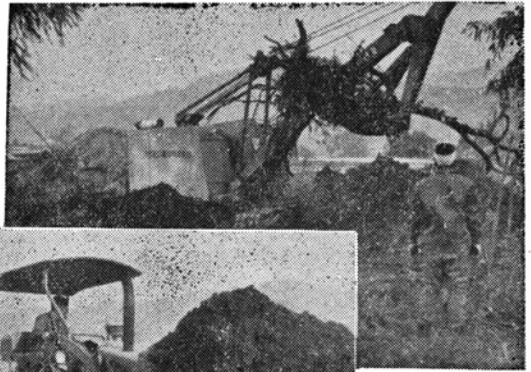
大野塚原土地改良事業は木落、蕨生、下唯野七板、田野、井口、塚原、富田開拓の8部落にまたがる約311.79ヘクタールに総工費10億9,662万6,000円を投じ2万1,000俵の収穫をえる木の本来に次ぐ美田をつくろうというものです。

工事は昭和40年10月に着工、昭和44年までに完成をめざしています。第1期分の89.6ヘクタールは6月15日田植式を行ないました。また、昭和42年に

は第2期分として66.59ヘクタールの田植を行ない、10アールあたり6~7俵という予想以上の収穫をおさめました。

現在、残りについては急ピッチでブルドーザーで開拓と区画整理が行なわれており、ブルドーザーが目まぐるしく活躍する中で1区画30アール(長さ100メートル、幅30メートル)の整然とした水田に仕上げられております。

農道は部落を中心に幅6メートルの幹線と、幅4~5メートルの支線がつくられています。用水はいま勝原に建設中の北陸電力株式会社第3発電所の水槽から導入します。幹線用排水路は完全舗装で来年中に完成の予定です。



急ピッチで進められている開墾



あとひといき塚原開拓

ブルドーザー大活躍

お米 27万6千俵を突破 豊かな米づくり運動実る

大野市における昭和42年産米の出荷も順調に進み、10月20日現在で27万8,308俵に達し、昨年より3万8,000俵多くなりました。

大野市豊かな米づくり推進本部では、昭和41年の平均反収454キロを上回る480キロを目標に、栽培ゴヨミの作成、密植の奨励、干ばつの対策、病虫害防除の徹底を図ったかいもあり15%の増収となりました。

また収穫期を迎えては、事前に収穫機械の実演会を開く一方、大野地方の軟質米を返上するため、乾燥機の使用法について大野市産米改良協議会とタイアップし、優良産地銘柄の確保に努めました。

収穫期後には土壌づくりを行なうため秋のうちに珪酸を施すように指導するなど、増産はまず種子の更新が先決とのことで今後はこの運動も広く展開することになりました。



収穫期を控えて開られた実演

昭和43年市民年賀会

と き 昭和43年1月1日午前10時
ところ 市民会館大会議室
会 費 150円
申込み期限 12月20日まで
申 込 先 総務課 庶務係
式典のあとに邦楽の演奏及び初詣を行います。なお申込みと同時に会費を納めてください。

年賀状は早めに

大野郵便局では年末、年始の郵便物の混雑を防ぐため、次のようなことをお願いしています。

年賀状はできるだけ12月22日頃までに小包、印刷物は12月15日頃までに出してください。

☆あて名は正しくハッキリと肩書まで書いてください。

☆新住居表示実施地域あてのものは新住所で書いてください。

☆ご自分の住所氏名も新住所で番号まで書いてください。

◎ 明 る い く ら し は 貯 蓄 か ら

国体施設の整備に万全を 大会まであと300日

国体市民運動

埼玉国体もおわり
福井国体はいよいよ
305日後に迫りました。

大野市ではソフトボール、相撲、および山岳の3競技が行なわれることになっています。市としてこれらの競技の準備を進めてきました。その概要は次のとおりです。

国体は国内では一番権威のあるスポーツの祭典ですから、あくまでも各競技が完全に行なわれることが第一の要件でありますので、各会場の施設もこれらのことを考えて整備を進めてまいりました。

まず相撲場は、昨年の北信越相撲選手権大会を機会に土俵場とその上屋を110万円で新設し、本年8月行なわれました全国高校体育大会には約3,500人を収容できる観覧席と、シャワー室、便所および

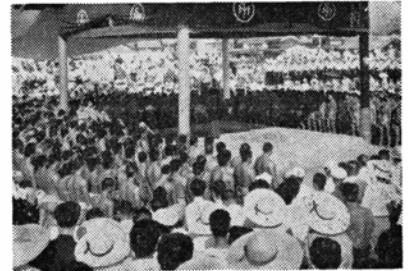
周囲の花壇を約350万円で整備しました
ソフトボールの会場は一般男子が有終中学校グラウンド、一般女子が下庄中学校グラウンドで行なわれますが、昨年までに一部の整地と側溝工事をすでに終え本年は地下排水工事と表面排水を兼ねた土盛工事を262万円で一応終了しました来年はこれらの手直し工事とフェンス、仮設観覧席、バックネット、スコアボードなど臨時的な諸工事を行なうことになっております。

山岳競技は荒島岳、経ヶ岳、赤兎山三の峯を中心に行なわれますが、これらは白山国立公園の地域であり、また県立公園の地域になりますので、直接大野市が整備工事をいたしません国、県、市でそれぞれお金を出し合って整備を進めてきました。

この整備は昭和40年から始められ本年中には基礎的工事を終り、来年は枝打ちとか下刈りそれに仮設便所、水場の整備などをするようになっております。

こうして国体を迎えるためにいろいろと施設を整えています。国体が終わってもこれらの施設が大野市民のスポーツ振興のために大いに役立っていくことを願っています。

(写真は盛況だったインタハイ)



一目でわかる

住民基本台帳法制定

このほど住民登録法に変わって、住民基本台帳法が制定され、11月10日から実施されています。

これは住所、世帯、世帯主の変更に伴って転入、転居、転出、世帯変更の届出をする場合には、国民年金の被保険者としての届出、国民健康保険の被保険者としての届出、米穀類の消費者としての届出、選挙人名簿の登録の届出など1枚の届出用紙で処理しようというものですが大野市においてはすでに実施されていてひとり残らず「住民基本台帳法」に準じた記載により、(1)選挙権の有無、(2)国民健康保険被保険者の有無、(3)国民年金の有無、(4)米穀類の消費者の別などが記入されています。

住民基本台帳は皆さんの日常生活に直結した重要なもので、市役所のすべての事務はこれを基礎にして行なわれています。転入、転出の届出は大変重要なことです。

届出を怠りますと市の事務が停滞し、市民の皆さんにご不便をおかけすることになりますので世帯主などについての変更の際は、かならず14日以内に市民課へ

届け出てください。

なお、世帯員の移動については、区長さんから異動連絡票をもらって窓口へお出しください。

農業 資金 借入を早めに 希望者は農協へ

農村の近代化と農地の拡大をはかるため資金の貸付を行なっています。ご希望の方は各農業協同組合へ早めにお申し込みください。

貸付資金の種類は次のとおりです。

(1) 近代化資金

これは農舎、農機具など農業用施設にあたる資金で事業費の8割となっています。最高額は400万円、利息は年6分で貸付期間は10年です。

(2) 農地集団拡大取得資金

これは農地の集団、拡大を図るため、それに要する資金として最高額100万円となっています。利息は年3分5厘、貸付期間は25年となっています。

(3) その他

農業維持資金(相続、災害、病気)として30万円までとなっています。利息は年6分、貸付期間は25年となっています。

引揚者に

特別交付金を支給

福祉

去る8月1日付をもって公布施行された引揚者特別交付金は、外地に「生活の本拠」を1年以上もっていた人が終戦等のやむを得ない理由により本邦に引き揚げることとなったために、在外財産のみならず生活利益その他生活に根ざすすべてのものを失った打撃に報ゆる趣旨で支給されるものです。

したがって「生活の本拠」を外地にもっていなかった人、たとえば本邦に生活の本拠がありそこから入営、応召、遊学などで外地に行っていた人のような場合は支給を受けることが出来ません。

◎ ここで外地というのはいわゆる旧外地外国等を総称したことばで、本邦つまり現在の日本領土以外の地域のことです。したがって沖縄や小笠原諸島は外地ではありませんが、北方領土に関しては特例があって、歯舞・色丹・択捉・国後の各島はここでいう外地に含まれます。

◎ 満洲開拓民については、外地における生活の本拠が1年未満でも支給されます。

目下受付中ですから該当の者で詳しく知りたい方は福祉事務所でお尋ねください。

力作が勢ぞろい 第1回総合文化祭終る

第1回大野市総合文化祭、第20回福井県総合美術展が11月2日から5日までの4日間、大野市民会館において盛大に開かれました。

ことはこれまで各学校、文化団体ごとに行なわれていたのを総合したため、昼夜常時市民会館には2000余名に達する人で、いままでにないにぎわいをみせました。

大ホールは期間中各団体の演劇、合唱舞踊、郷土芸能、邦楽演奏会などが披露され、観客席から拍手が送られました。一方、ホワエ、市民談話室、各会議室には幼稚園・保育園・小中高の園児、児童生徒、一般の書道・絵画・工作をはじめ、各種団体の生花、俳句、短歌が約1,000余点展示されました。

作品はそれぞれ、個性を生かした力作が勢ぞろいし、優劣のつけがたいものばかりでした。(写真は陳列された工芸品)

あほなこっちゃ
電化時代
エントツが無くて困ります
サンタクロース
アホナコッチャ

幸福な生活を

12月4日～10日人権週間

12月4日から10日までの1週間を人権週間と定め、全国的に人権を守る運動が始まります。

みなさんのなかで公務員、警察官等による不当な取り扱い、私的制裁、差別待遇、村八郎、プライバシー不当侵害、また貧困のため裁判を受けることができないという方がありましたら、人権よう護委員に相談いたしましょう。

人権よう護委員の方はみなさんの相談相手となり、民事、商事、その他一般法律相談を無料で行ないますので、お気軽におたずねください。

人権よう護委員は次の方々です。

石田伊太郎(泉10-13)、一乗温子(中野27-23)、清川貞一(天神町4-16) 松田操(下郷20-42)、松田境(森目42-8)



安全運転者を表彰 市民交通安全大会

第2回市民交通安全大会が10月28日午後市民会館で開かれました。

この大会は秋の全国交通安全運動の一環として開催され、交通事故防止運動を確立しようというのがねらいです。

この日はあいにく雨となったため予定されていた市民のパレードは中止となり30余台の自動車のみ目抜き通りをパレード、大会への参加をすすめるとともに交通ルールを守りましようとする市民に呼びかけました。

大会は宮沢西兵衛市区長会長が議長となり、寺島市安全協議会長のあいさつに続いて県警察本部長の祝辞がありましたこの席上で、10余年の長きにわたり安

全運転を励行した宇野浩治氏ほか14名が表彰され続いて横町繁栄会会長安土義雄氏の体験発表。参加者全員交通事故絶滅を達成するためお互いが注意し合い最善の努力を尽くすことを宣言し、スローガンを採択しました。このあと、県警察音楽隊の演奏があり無事大会を終了しました受賞者は次のとおりです。(敬称略)

宇野浩治(泉町)、室田正一(春日三丁目)、竹内伸吉(菖蒲池)、高瀬誠一(弥生町)、勝森勝巳(本町)、酒井利雄(春日三丁目)、和歌秀造(城町)、道鎮栄(五条方石田但(春日)、斎藤智英(七坂)、巽董(大和町)、稲葉常盤(美川町一)、鮎崎勇(泉町)、玉木達夫(元町)稲垣久(大和町)

なくそう飲酒運転

死亡事故ゼロ運動を展開

毎年くれにはよばらい運転や無免許運転、わきみ運転が原因での交通事故が起きています。

これは、特に景気づけや忘年会などでお酒を飲み、ハンドルを握る人が多いからです。お酒を飲むと注意力がにぶり、気が大きくなり、スピード感も失われて悲惨な事故となるのです。

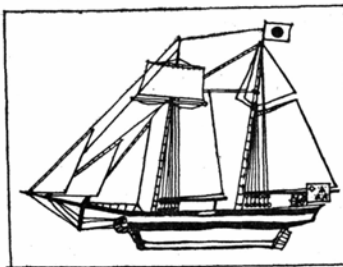
12月1日から12月31日までの31日間北陸三県いっせいに交通事故ゼロ運動が展開されますが、運転する人、歩く人、みんな心を合わせて、この冬こそはゼロとも事故をなくしたいものです。

大野の歴史②

カラフトの開拓を めざした大野丸

井伊直弼が幕府の大老で、尊王攘夷論がわきかえっている最中、カラフトの開拓と領有を企図したのは、大野藩士内山隆佐である。先見の明あり剛胆な内山は藩主土井利忠を説得し、利忠は幕府を動かして、日露共同支配のカラフトの探検開拓と移民の実現をはかった。

その目的達成のために、大野藩が江戸湾の羽田で建造したのが洋型帆船大



(洋型帆船大野丸)

野丸である。安政4年(1857)に着工し翌5年6月品川沖で進水した。

これは天下の耳目を驚かした。

大野丸は長さ18間(約23m)幅4間(約7m)、帆柱に日の丸の旗船主には土井家の紋おもだかの旗をひるがえした

船長は吉田拙藏、総督は内山隆佐、廻航委員は早川弥五左エ門。太平洋を

西航し瀬戸内海を経て日本海にで、敦賀に入港したのが安政5年9月15日。敦賀で準備万端を整えて翌年4月、カラフト西岸を探検し、北緯50度に達し、漁ろう・移住・海防について調査をとげた。

わずか4万石の山間の小藩も、幕末の日本に万丈の気を吐いたのである。

◎ 固定資産税第三期分の納期は12月25日です。

新入学児の健康診断

健康で明かるい入学を

昭和43年度就学児童の健康診断が、11月1日下庄小学校をふりだしに11月20日まで各小学校で行なわれました。

こ上庄小学校でも15日午後1時から該当者全員に対して、健康診断、知能テストなどが行なわれました。立ち合われた先生に元気いっぱいお答えをし、先生方をびっくりさせました。

なおこの検査で疾病、異常など治療を要するよう注意されたり、またその通知に



(健康診断を受ける新入学児童)

接しられた保護者の方は、1日も早く全快し健康で明かるい入学ができますよう万全を期してくださるよう、教育委員会では強く要望しています。

新入学児童は751名

市教育委員会の調べでは、昭和43年に入学する児童は751名となっています。これを校下別にみますと次のとおりです。

有終西小学校171名	有終南小学校198名
下庄小学校143名	乾側小学校10名
小山小学校21名	上庄小学校68名
宝慶寺小学校2名	若生子小学校3名
富田小学校60名	蔵生小学校21名
森目小学校8名	阪谷小学校27名
六呂師小学校11名	打波小学校2名
下打波小学校4名	勝原小学校3名

(11月1日現在)

明かるいお正月を

歳末たすけあい運動

としも1日から「歳末助け合い運動」が行なわれています。

この運動は生活に困まっている方、社会福祉施設に収容されている方、病気で長期療養生活を送っている方に愛の手をさしのべ、明るい正月を迎えていただくというのがねらいです。

このため、大野市社会福祉協議会では歳末たすけあい募金の打合せを開き、募金目標額を40万円とし、一世帯あたりの

募金は40円以上としその配分については社会福祉協議会の会費は20円で(うち10円は県社会福祉協議会会費)、あとの20円以上は恵まれない方へ贈ることに決まりました。

近く区長さんを通じて各家庭へ歳末たすけあい同封袋をお届けいたします。

みなさんの暖かいご協力をお願いします

善意銀行だより

4月より11月までに善意銀行へ預託さ

れた方は次ぎの方です。

太字は口座名(カッコ内は払出先)

金 銭=昭和青年会代表宮川梧3,000円(和光園、聖和園)。中保成山再基2,000円(匿名552円)。日吉町替地干加夫(大野警察署経由)300円。新在家匿名1,000円。泉町2区匿名10,000円。元町前田義太郎1,500円。有終中学校善意銀行代表清川13,756円。菖蒲池黒木正之1,000円。元町尾崎庄一1,000円。大宮千枝子500円(新潟義援金)。北陸電力KK大野所員一同2,700円。大野市青年団代表安川清一19,522円(新潟山形義援金)。菖蒲池黒木正之1,000円(山形義援金)。北陸銀行大野支店職員一同代表麻地忠義11,200円(和光園、聖和園)。下庄中学校生徒会代表石丸悦朗6,560円(新潟、山形義援金)。稲郷小供会代表小林弘一郎1,000円。匿名1,014円(新潟、山形義援金)。蔵生小学校児童会代表城地妙子1,220円(新潟、山形義援金)。森目小学校児童会代表松山盛一605円(〃)。乾側小中学校1,870円(〃)。有終南小学校児童会10,340円(〃)。大野工業高等学校代表平林憲夫10,000円(〃、1,000円(目の不自由の方)。下庄小学校8,080円(新潟、山形義援金)。下庄婦人会代表田中さとゑ18,970円(〃)。有終西小学校11,000円(〃)。打波小学校420円(〃)。黒木正之1,000円(〃)。尚徳中学校5,500円(〃)。富田小学校3,100円(〃)。泉町二区深見昭彦500。美川町千味昇580円。日吉町高井善章1,000円(和光園)。高砂町羽根田等3,300円

物 品=勝山市匿名、衣類、本等1箱(大野荘)。婦人福祉推進協議会代表谷口春子、歌と踊りによる慰問、菓子(大野荘)高砂町天下公子盛花毎週1回(心配ごと相談室)春日一丁目橋本定子衣類1箱。城町荒井昇衣類19点。匿名衣類2点

技 術=県理容環境衛生同業組合代表石本敏郎理髪32名(和光園)

と一方では吉展ちゃん事件は忘れられない「俺についてこい」そ(刺)るぞのニッポンの魔女、根性、ウルトラCなどは来年の福井国体にぜひほしいもの。そんなことシエノめんどろみきねえなーでは絶対ダメ。グループ・サウンドのビートルズやヒッピー族ではいけない。

石原の「太陽族」に四十八才の抵抗(石川)の「抵抗派」。このあたりで剣豪ブームとあいなつた。才女時代の「書きますわよ」ブームに「よろめき族」「挽歌族」のヒキウタガールは昭和三十一年から昭和三十三年にあった。▼三十円文化の週間誌文化は昭和三十三年。ミッチー・ブームで清潔で、ご誠実ですが国民的な皇室への親しみであった昭和三十四年。「黒い霧」の松本清張の推理社会小説はいまもなお去らないらしい。▼昭和三十六年のブライバシー・レジャー・ブームで「上を向いて歩こう」ではおちおち歩行もできない時世になったそしてスーダラ節で不快指数は上りっぱなし。昭和三十七年の産業スパイ小説ブームも現在では地味でゆくとこととなった。サリドマイドベビー、スモッグ、交通戦争はまさに日本残酷物語。▼「これにらば赤ちゃん」と一方では吉展ちゃん事件は忘れられない「俺についてこい」そ(刺)るぞのニッポンの魔女、根性、ウルトラCなどは来年の福井国体にぜひほしいもの。そんなことシエノめんどろみきねえなーでは絶対ダメ。グループ・サウンドのビートルズやヒッピー族ではいけない。

ことしもあわただしい師走の風が吹いてきた。「日本が一番長い日」の昭和二十年からの流行語新語をとおして世相をふりかえってみよう。「ザンキ」の念で「胸をさく」(吉川英治)で始まり、カストリ雑誌の流行、「青い山脈」石坂洋次郎の歌は今でも愛唱されている。▲昭和二十三の「人間失格」の「斜陽族」(太宰治)は以後の社用族、団地族など「〇〇族」の祖となる。「戦後派」から「ともでもハッピン」「キャンディーボーイ」に「三等重役」、「真空地帯」と「女性に関する十二章」の十二章ブーム(伊藤整)は本年度の芸術院会員に選ばれて、チャタレー裁判も苦笑もの。▼昭和二十九年「第三の新人」から翌年の石原の「太陽族」に四十八才の抵抗(石川)の「抵抗派」。このあたりで剣豪ブームとあいなつた。才女時代の「書きますわよ」ブームに「よろめき族」「挽歌族」のヒキウタガールは昭和三十一年から昭和三十三年にあった。▼三十円文化の週間誌文化は昭和三十三年。ミッチー・ブームで清潔で、ご誠実ですが国民的な皇室への親しみであった昭和三十四年。「黒い霧」の松本清張の推理社会小説はいまもなお去らないらしい。▼昭和三十六年のブライバシー・レジャー・ブームで「上を向いて歩こう」ではおちおち歩行もできない時世になったそしてスーダラ節で不快指数は上りっぱなし。昭和三十七年の産業スパイ小説ブームも現在では地味でゆくとこととなった。サリドマイドベビー、スモッグ、交通戦争はまさに日本残酷物語。▼「これにらば赤ちゃん」と一方では吉展ちゃん事件は忘れられない「俺についてこい」そ(刺)るぞのニッポンの魔女、根性、ウルトラCなどは来年の福井国体にぜひほしいもの。そんなことシエノめんどろみきねえなーでは絶対ダメ。グループ・サウンドのビートルズやヒッピー族ではいけない。

